

厚生労働省北海道労働局発表
平成 29 年 8 月 2 日

担 当	厚生労働省北海道労働局 職業安定部職業安定課 課長 曾根文儀 課長補佐 鎌田正志 電話(011)-709-2311 (内線3674)
--------	---

ハローワークのマッチング機能に関する業務の 評価・改善の取組にかかる総合評価について

厚生労働省北海道労働局では、ハローワークの機能強化を図るため、マッチング機能に関する業務の総合評価を実施しています。今般、平成 28 年度の実績が確定しましたので、主要指標の実績と各ハローワーク所長による分析や総合評価等を記載した就職支援業務報告を公表します。

全国の労働局・ハローワークにおいては、平成 27 年度から、①PDCAサイクルによる目標管理及び業務改善の拡充、②ハローワークのマッチング機能に関する業務の総合評価の実施及び公表、③全国的な業務改善に向けた取組の強化を一体的に実施し、一層のマッチング強化に取り組んでいます。北海道労働局においては、就職件数、求人の充足件数、雇用保険受給者の早期再就職件数等に係る目標値を設定し、この目標の達成に向けて、求職者担当者制の実施、応募書類の作成支援、面接指導、小規模面接会の開催、求人票の仕事内容欄の充実、雇用保険受給者への来所勧奨相談などに取り組んできました。

平成 28 年度の主要指標の目標達成率は、就職件数 93.9%、充足件数 94.5%、雇用保険受給者の早期再就職件数 98.2%となっています。

今後も、業務の質の向上や継続的な業務改善を図り、ハローワークに対する信頼の向上に努めてまいります。

平成28年度 ハローワークのマッチング機能に関する業務の主要指標の実績

項目 所別	就職件数(常用)					充足件数(常用)					雇用保険受給者の早期再就職件数				
	目標値 28年度 ①	実績値 28年度 ②	達成率 ③=②/①	実績値 27年度 ④	対前年 実績値比 ⑤=②/④	目標値 28年度 ①	実績値 28年度 ②	達成率 ③=②/①	実績値 27年度 ④	対前年 実績値比 ⑤=②/④	目標値 28年度 ①	実績値 28年度 ②	達成率 ③=②/①	実績値 27年度 ④	対前年 実績値比 ⑤=②/④
北海道労働局	71,700	67,337	93.9%	72,156	93.3%	70,300	66,439	94.5%	71,428	93.0%	23,800	23,364	98.2%	24,529	95.3%
札幌所	10,209	9,603	94.1%	10,306	93.2%	11,990	11,138	92.9%	11,919	93.4%	3,184	3,015	94.7%	3,241	93.0%
函館所	6,840	6,562	95.9%	6,994	93.8%	6,330	6,185	97.7%	6,587	93.9%	1,975	1,982	100.4%	2,106	94.1%
旭川所	5,271	5,025	95.3%	5,102	98.5%	5,199	4,957	95.3%	5,081	97.6%	2,054	1,979	96.3%	2,035	97.2%
帯広所	4,259	4,100	96.3%	4,312	95.1%	4,184	4,152	99.2%	4,377	94.9%	1,390	1,335	96.0%	1,386	96.3%
北見所	2,797	2,523	90.2%	2,875	87.8%	2,529	2,250	89.0%	2,608	86.3%	724	788	108.8%	759	103.8%
紋別所	543	596	109.8%	567	105.1%	495	553	111.7%	521	106.1%	133	120	90.2%	135	88.9%
小樽所	2,668	2,497	93.6%	2,583	96.7%	2,553	2,397	93.9%	2,555	93.8%	729	789	108.2%	825	95.6%
滝川所	2,295	2,119	92.3%	2,323	91.2%	2,019	1,882	93.2%	2,086	90.2%	484	481	99.4%	538	89.4%
釧路所	4,087	3,652	89.4%	4,033	90.6%	3,896	3,558	91.3%	3,859	92.2%	1,042	954	91.6%	1,074	88.8%
室蘭所	3,994	3,612	90.4%	3,850	93.8%	3,551	3,318	93.4%	3,469	95.6%	787	739	93.9%	823	89.8%
岩見沢所	1,971	1,783	90.5%	2,079	85.8%	1,653	1,601	96.9%	1,820	88.0%	485	526	108.5%	502	104.8%
稚内所	897	856	95.4%	983	87.1%	805	800	99.4%	899	89.0%	212	199	93.9%	198	100.5%
岩内所	1,075	965	89.8%	1,101	87.6%	1,017	950	93.4%	1,029	92.3%	233	228	97.9%	237	96.2%
留萌所	644	613	95.2%	692	88.6%	594	563	94.8%	607	92.8%	142	132	93.0%	149	88.6%
名寄所	1,146	1,046	91.3%	1,097	95.4%	1,017	967	95.1%	997	97.0%	201	197	98.0%	215	91.6%
浦河所	1,001	1,008	100.7%	1,055	95.5%	947	975	103.0%	978	99.7%	156	147	94.2%	147	100.0%
網走所	681	632	92.8%	692	91.3%	666	639	95.9%	662	96.5%	190	186	97.9%	200	93.0%
苫小牧所	3,693	3,514	95.2%	3,737	94.0%	3,833	3,407	88.9%	3,784	90.0%	1,003	1,038	103.5%	954	108.8%
根室所	1,290	1,228	95.2%	1,309	93.8%	1,158	1,115	96.3%	1,194	93.4%	260	257	98.8%	251	102.4%
札幌東所	8,058	7,692	95.5%	8,094	95.0%	7,551	7,118	94.3%	7,582	93.9%	4,457	4,313	96.8%	4,676	92.2%
札幌北所	5,836	5,468	93.7%	5,850	93.5%	6,034	5,786	95.9%	6,466	89.5%	3,085	3,072	99.6%	3,181	96.6%
千歳所	2,445	2,243	91.7%	2,522	88.9%	2,279	2,128	93.4%	2,348	90.6%	874	887	101.5%	897	98.9%

※1 就職件数(常用)は、ハローワークの職業紹介により常用就職した件数(常用とは、雇用期間の定めのない仕事、または4ヶ月以上の雇用期間が定められている仕事をいいます。)

※2 充足件数(常用)は、北海道内の各ハローワークで受理した常用求人充足数

※3 雇用保険受給者の早期再就職件数は、基本手当の支給日数を所定給付日数の3分の2以上残して早期に再就職した件数

ハローワーク札幌 就職支援業務報告（平成 28 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

- ①施設ごとの目標意識の明確化のため、施設別でのP D C A管理に取り組んだ。
- ②雇用保険受給者への関わりへの強化として、雇用保険受給者の就職件数の進捗管理、失業認定日における全員相談の実施、相談窓口への誘導強化（雇用保険受給者向け初回講習の内容見直し、職業相談窓口への誘導強化、雇用保険受給者向けオリジナルセミナーの開始）に取り組んだ。
- ③職員と相談員が一体となって窓口の質的向上を図るため、独自所員研修「HW札幌ブラッシュアップシリーズ（BUS）」を開始し、精力的に取り組んだ。（ハローワーク札幌東・札幌北所の所員も参加できるようにした。）
シリーズ①：各種セミナー・説明会・講習受講
シリーズ②：職業アセスメントの活用、書類作成支援、面接対策支援
シリーズ③：求人充足サービス支援
- ④充足の取組強化として、求人内容の適正化と翌日公開（前年度から継続）、求人充足会議の取組（前年度から継続）、札幌圏HW連携によるマッチング事業をスタートさせ、取り組みを進めた。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

- ①雇用保険受給者との関わりを強化するため、失業認定日における全員相談を各部門の垣根を越えて全所体制で実施している。
- ②所員研修「HW札幌BUS」については、業務知識の習得のみならず、自前研修の効果として「組織の意思と相談員の心」の距離を縮める効果があった。また、ハローワーク札幌東・札幌北所も参加することで、札幌三所として所員を育てていくという姿勢を見せることができた。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

- ①平成 28 年度の取組を着実に定着させ、改善・拡充の方向に向けて検討する。
改善・拡充の方向性として、
 - ・自然発生的な「求職者担当者制」の気運の醸成。
 - ・「HW札幌BUS」の更なる展開。シリーズ①～③に加え、「業界の情報を知る研修（仮）」、「プレゼンスキル研修（仮）」、「勘コツの『見

える化』体験研修（仮）」などの実施を検討。

②上記①に併せ、定性的な検証に加え定量的な成果検証を行う。

(4) その他業務運営についての分析等

①北海道と連携した「北海道わかもの就職支援センター（みらいっぽ）」の運営、札幌市と連携した保育士確保対策の面接会開催など、次年度においても自治体と締結している協定のもと、さらなる連携を図ることとしている。

②本省指示事項の着実な取組を行うこととしている。

- ・マザーズハローワークにおける雇用保険業務の実施（H29.10月～）。
- ・わかものハローワーク・マザーズハローワークにおける訓練関係業務の実施（H29.10月～）。

③札幌圏の開庁時間見直し（H29.6月～）に伴う周知等をH29年3月から実施している。

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	障害者の就 職件数	学卒ジョブサ ポーターの 支援による 正社員就職 件数	ハローワー クの職業紹 介により正 社員に結び 付いたフリー ター等の件 数	公共職業訓 練の修了3 ヶ月後の就 職件数	マザーズハロ ーワーク事業 における担当 者制による就 職支援を受け た重点支援対 象者の就職率
実績	9,603	11,138	3015	94.9	96.2	14.3	25.3	19.3	686	2,529	1,801	822	88.9
目標	10,209	11,990	3184	90.0	90.0	12.1	27.5	21.7	741	2,482	1,851	659	88.5
目標達成率	94%	93%	95%	105%	107%	118%	92%	89%	93%	102%	97%	125%	100%
(参考)過去3年度平均	10,858	12,749	3,164										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク函館 就職支援業務報告（平成 28 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、月間有効求職者数が平成 29 年 3 月末現在、69 か月連続で対前年同月を下回っており、平成 28 年度においても新規求職者の減少（前年度比▲1,292 人、▲5.8%）、雇用保険受給者の減少（雇用保険受給資格決定件数前年比▲364 人、▲6.0%）で推移しました。

このため、前年度に引き続き雇用保険受給者の就職支援を重点として取り組むこととして、28 年 4 月から受給資格決定時と初回認定日相談時の 2 回、希望条件や緊要度の的確な把握をするためにアンケートを実施し、認定相談時にはマッチング求人情報の提供を実施しました。また、給付制限期間中の方に対する職業紹介の実施や職種別認定日を活用したミニ面接会の開催（9 回）したほか、年度途中から認定日全員相談を実施しました。

その結果、雇用保険受給者の早期再就職件数は、平成 28 年度の目標 1,975 件に対し就職件数 1,982 件（進捗率 100.4%）に、また、雇用保険受給者就職件数も 1,810 件と前年比▲3.3%、▲61 人の微減に留めることができました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートでは、事業所情報の充実などの意見が多かったため、「求人票+α」の取組として、画像情報のみならず求人事業所 PR 情報を所内に掲示するサービスを実施するとともに、平成 28 年 12 月には自所のホームページを開設し、求人情報等の提供を行うこととしました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

利用者アンケートで、職員の接遇についてのご意見をいただきましたので、接遇等を含め各種研修を充実させ、職員の資質向上に努めます。また、居住地付近の求人の情報提供ができるように改善を行う予定です。

（4）その他業務運営についての分析等

平成 29 年 2 月に所内レイアウト変更を行い、ご利用者が安心して相談しやすい環境づくりに努めるとともに、ホームページ等による情報発信やマザーズコーナーの周知を含めた広報活動にも力点をおいた業務運営に努めます。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

管内の労働市場は、漁業や農業の第1次産業と観光産業が中心で、非正規雇用の求人割合が高い地域となっており、平成28年3月26日に北海道新幹線が開業したことに伴い、多くの外国人観光客が函館を訪れ、宿泊業や外食産業等の求人が増加し、平成28年度の管内の有効求人倍率は1.02倍と過去最高値となりました。一方で、管内の人口減少の影響もあり、主力産業である水産加工場や介護施設では人手不足感が更に増加し、企業と求職者ニーズのミスマッチが大きくなっています。

また、不漁に伴いイカの価格が高騰しており、函館市などによる緊急支援が水産加工場等の漁業関係者に実施されていますが、今後も予断を許さない状況です。

管内の自治体や商工会議所等では、北海道新幹線の開業効果を一過性のものでなく、持続ある経済発展を期待していることから、これら関係機関等と連携して地域の活性化をサポートできるよう、引き続き取り組んでまいります。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	障害者 就職件数	公的職業訓練3か月後の 就職件数	マザーズハ ローワーク 事業就職率	正社員 求人数	正社員 就職数
実績	6,562	6,185	1,982	96.7%	97.1%	28.4%	21.8%	19.2%	339	603	99.3%	13,473	2,672
目標	6,840	6,330	1,975	90.0%	90.0%	24.5%	24.1%	20.6%	313	510	88.5%	14,182	2,944
目標達成率	96%	98%	100%	107%	108%	116%	90%	93%	108%	118%	112%	95%	91%
(参考)過去3年度平均	7,234	6,754	1,977										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク旭川 就職支援業務報告（平成 28 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、今年度において、『雇用保険受給者の再就職支援の取組』を最重要事項と位置づけ、専任の担当スタッフが一貫した職業相談を行う「求職者担当者制」の取組を重視し、きめ細やかな職業相談や各種支援サービスの提供に努めました。その結果、目標として掲げた『求職者担当者制』による支援対象者の就職率 33%以上」に対し、目標を大きく上回る 71.2%を達成しました。

併せて、雇用保険の給付制限対象者に対しては、効果的な就職支援メニューを提供するため、給付制限期間中の定期的な来所を促し、再就職支援の強化を図りました。

この取組では、早期再就職の優位性を説明するほか、さらなる紹介件数の増加と紹介率の向上につながる求人情報の提供に積極的に取り組んだ結果、「給付制限中の来所相談割合」を 40.5%（数値目標 35%以上）とすることができました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

これらの重点的取組が雇用保険受給者の就職件数の増加に結びつきましたが、一方で「雇用保険受給者の早期再就職件数」の目標達成に向けて、さらなる取組の強化が求められました。そのため、平成 28 年 11 月 21 日より「雇用保険受給者の認定日全員相談」を開始し、応募の可能性を高めるための支援、応募状況を踏まえた支援など、よりきめ細やかな職業相談を実施するよう努めました。

この取組により、変化する希望条件や必要な支援メニューの的確な把握ができたほか、雇用保険受給者への各種職業情報提供の機会が増えたことで、これまで以上にハローワークの役割と支援に対する理解が進んだものと思われ、雇用保険受給者の就職件数の増加につながりました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

雇用保険受給者の早期再就職に向けては、「雇用保険受給者の認定日全員相談」の効果検証を行うとともに、アンケートによる求職者ニーズや必要な支援メニューの的確な把握と「給付制限中の来所相談割合」をさらに高めるための勧奨方法を改善し、効果的な就職支援メニューを提供していきます。

また、「求職者担当者制」の取組では、若年者はもとより利用者が増加傾向にある中高年齢者への積極的なアプローチを行うほか、「生涯現役支援窓口」の設置による高年齢者に対する総合的な就職支援の強化に努めていきます。

加えて、所内レイアウトについて、利用者に対する利便性の向上のため、「訓練相談コーナー」を 2 階フロアから職業相談窓口や雇用保険

の認定窓口がある1階フロアへ移設し、支援サービスの全てがワンフロアで提供できるよう一部見直しを行うなど、引き続き「お客様の声」を踏まえたハローワークサービスの一層の改善及び向上を徹底していくこととします。

(4) その他業務運営についての分析等

正社員求人確保に向けては、求職者ニーズが高いことや必要な人材を確保できる可能性が高まることなど、正社員求人のメリット等を周知することで、正社員求人の申込みを促すとともに、正社員求人への転換の働きかけを行いました。

平成29年度は、正社員求人の割合をさらに高めていくとともに、保育や介護等、人手不足分野の就職面接会の開催など、さらなるマッチング機能の強化に積極的に取り組んでいくこととします。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数 (常用)	充足件数 (常用、 受理地 ベース)	雇用保険受給者 の早期 再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率 (常用)	求人 に対する 紹介率	求職者 に対する 紹介率	障害者 の就職件数	学卒ジョブ サポーター の支援による 正社員 就職件数	マザーズ ハローワーク 事業における 担当者制による 就職支援 を受けた 重点支援対象者 の就職率	正社員 求人数	正社員 就職件数
実績	5,025	4,957	1,979	96.0%	97.8%	30.6%	18.5%	17.1%	334	561	95.4%	12,730	2,500
目標	5,271	5,199	2,054	90.0%	90.0%	28.1%	21.1%	18.5%	330	503	88.5%	11,754	2,674
目標達成率	95%	95%	96%	107%	109%	109%	88%	92%	101%	112%	108%	108%	93%
(参考)過去3年度平均	5,633	5,580	2,025										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク帯広 就職支援業務報告（平成 28 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では雇用保険受給者を主体として、その関わりを強化することを念頭に置き、その中での確かなマッチング業務の取り組みを充実し、就職件数の向上に取り組みました。

具体的には、電話による来所勧奨の取組、給付制限期間中の呼出相談の実施、担当者制によるきめ細やかな職業相談の実施などにより、有効求職者の中でハローワークへ職業相談のために来所する求職者の増加、紹介率の向上を図る取組により、就職件数は新規求職者の減少よりも少ない割合で留まることができました。

また、求人充足会議の充実を図り、1回目の会議では対象求人の絞込みを行い、2回目の会議で広く参加者から意見を求めることで、求人内容の改善を効果的に行うことで対象求人の充足につながっています。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

所内で使用している各種案内のリーフレット（再就職手当制度の案内、給付制限中の来所を勧奨する案内等）や求人検索パソコンの希望条件設定（就業場所、職種、特集項目等）を、求職者の視点からわかりやすく、伝わりやすい内容に変更することで、ハローワークに対する信頼感を向上させる業務改善を行いました。

また、求人充足会議では1回目担当者が選定した対象求人を事前にスタッフに配付し打合せすることで、2回目の会議で仕事内容詳細の充実につなげています。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

今後につきましても求職者の減少、求人（特に非正規の求人）の増加は継続すると考えられますので、引き続き、求職者の皆様に対しましては、積極的な求人情報の提供などにより積極的に来所を勧奨し、一人ひとりのニーズに対応しました就職支援サービスを進めていき、求人者の皆様に対しては、正社員の求人を中心に充足会議におきまして条件の緩和、仕事内容の充実、情報提供などによりますます充足サービスを積極的に行うこととしており、ミニ面接会の開催も効果的でありますことから、前年の実績以上の開催を目指していくこととしております。

紹介スタッフの企業訪問は職業知識の向上は基より、企業との信頼向上のパイプ役にもつながる要素もあり、積極的に取り組むことといたします。

（4）その他業務運営についての分析等

帯広市が行っております「ジョブ・ジョブとからち（実践型地域雇用創造事業）」と連携を図り、求職者の皆様の早期の再就職を実現させるため、それぞれの就職支援メニューを活用することで、就職率4割以上を達成することができました。

次年度以降も各自治体との連携を図りつつ、地域の求職者の皆様の雇用確保に取り組むこととしております。

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

特に急激な変化等はありませんが、一時産業（農業）を起点とした経済（製造業、販売、サービス行）が中核を形成しておりますので、経済のグローバル化が進む中で国際的な商取引協定が管内の経済活動に対し、影響を及ぼすのではないかと不安要素があります。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護受 給者の就職 件数	障害者の就 職件数	学卒ジョブサ ポーターの 支援による 正社員就職 件数	マザーズハロー ワーク事業にお ける担当者制に よる就職支援を 受けた重点支援 対象者の就職率	正社員就職 件数
実績	4,100	4,152	1,335	97.8%	99.0%	36.2%	17.4%	14.7%	170	335	315	89.8%	1,699
目標	4,259	4,184	1,390	90.0%	90.0%	30.0%	21.6%	18.1%	168	284	315	88.5%	1,872
目標達成率	96%	99%	96%	109%	110%	121%	81%	81%	101%	118%	100%	101%	91%
(参考)過去3年度平均	4,517	4,544	1,382										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク北見 就職支援業務報告（平成 28 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、平成 27 年度において新規求職者の減少に伴う紹介件数の減少が見られたため、相談窓口への利用勧奨を重点として取り組みました。求人検索機利用者への呼びかけとして、「窓口ご利用案内カード」を配置したほか、求職登録後、一定期間相談歴のない求職者に対してマッチング求人を同封して来所勧奨文を送付しました。

平成 28 年度の就職件数は 2,797 件、目標達成率は 90%となりましたが、相談件数は 31,064 件で、前年度比 4.1%増加していることから、周知文等の見直しも行いながら、引き続き、窓口相談の利用勧奨に努めることとします。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

求人倍率が 1 倍を超える状況が続いており、求人者から応募者が少ないこと等に関する相談が増加しているため、求人条件の緩和指導により条件変更となった求人については、リフレッシュ求人としてアピールポイントを手書きで付記した求人票を所内に掲示するなど、充足サービスの向上に努めました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

求人の充足については、求人充足会議の効果的な開催が必要であることから、定期的な開催はもとより、求人者担当・求職者担当がそれぞれ具体的な情報や提案を持ち寄って参加し、方向性が見える会議となるよう取り組んでいきます。

（4）その他業務運営についての分析等

労働条件に関する知識については、求人者に対する指導のみならず、求職者との相談場面においても必要不可欠なものであり、平成 28 年度に労働基準監督署職員を講師に招いて労働基準法に関する研修を実施しましたが、内容が多岐にわたることから、今後においても継続的な研修の開催を計画しています。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	障害者就職 件数	正社員求人 数	正社員就職 件数	マザーズハ ローワーク 事業におけ る担当者制 による就職 支援を受け た重点支援 対象者の就 職率	所で選択 して記載
実績	2523	2250	788	98.4%	99.2%	36.3%	17.6%	19.2%	171	4541	1020	91.7%	
目標	2797	2529	724	90.0%	90.0%	34.8%	20.9%	20.9%	186	4099	1136	88.5%	
目標達成率	90%	89%	109%	109%	110%	104%	84%	92%	92%	111%	90%	104%	
(参考)過去3年度平均	2989	2709	726										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク紋別 就職支援業務報告（平成 28 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、就職件数、充足件数などの目標を達成するための最も重要な取組として、就職を急ぎ求人情報の提供を希望している求職者に対して、的確な求人情報の提供を積極的に行いました。求人者からハローワークに求人が提出された際、速やかな求人・求職のマッチングによる情報提供を行い、紹介を希望して来所した求職者と職業相談・紹介を通じて、早期の再就職が実現するよう重点的な支援を行いました。求人情報の提供件数 1,226 件となり、その他マッチングを促進するための専門的支援として、応募書類の添削指導 232 件、面接指導 85 件、適性・興味検査 8 件を実施し、就職件数は目標を達成しました。

また、求人者支援サービスについて、求人者の人材確保が早期に達成できるよう「わかりやすく、魅力ある求人の受理」、「求職者への正社員求人情報の提供」、「応募者が少ない場合の求人内容の見直しや求人条件の変更に係るアドバイス」、「魅力ある職場づくりへのアドバイス」、「関係する助成金の周知」等について、積極的に求人者へ発信し「最近の雇用情勢や労働市場がよく理解できた」などの評価をいただき、充足件数も目標を達成したところです。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

最近の傾向として求職者は減少し、求人は増加するという傾向にありますので、職種によっては紹介を行うことが困難となっている状況が生じています。このような状況を求人者の皆様に理解していただくために「もんべつの雇用情勢」の内容を一部変更し、主な職種別の有効求職者数や有効求人倍率等を掲載し、職種別の状況が分かり易くなるような改善を図りました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

ハローワーク職業紹介スタッフとして、求人・求職のマッチング能力、キャリアコンサルティング能力は、大切な能力と考えていますので、スタッフのスキルアップを恒常的に進めるため、外部・内部講師による研修を行います。

（4）その他業務運営についての分析等

平成 28 年度当所管内の景気動向は、前年度より好転している状況ではありませんが、新規求職申込件数は、1,345 件（前年 1,427 件）で対前年増減比▲5.7%、新規求人数は、2,539 件（前年 2,258 件）で対前年増減比+12.4%となり、雇用環境については労働力人口の減少による人手不足などの影響を受けて改善傾向が続いています。このような状況ではありますが、平成 28 年度は（1）の重点的な取組により就職件数、充足件数などの主要目標を達成することができましたので、平成 29 年度につきましても引き続き一人でも多くの求職者が就職

でき、求人者の人材確保が達成できるよう同様の取組を進めていきます。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	生活保護 受給者等の 就職件数	正社員 求人数	正社員 就職件数
実績	596	553	120	91.7%	98.2%	50.1%	16.0%	23.0%	53	1,183	270
目標	543	495	133	90.0%	90.0%	43.8%	18.2%	21.2%	42	932	232
目標達成率	110%	112%	90%	102%	109%	114%	88%	108%	126%	127%	116%
(参考)過去3年度平均	605	560	130								

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク小樽 就職支援業務報告（平成 28 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

- ・「ハローワークの職業紹介により、正社員に結び付いたフリーター等の件数」の目標達成のために、求職登録の際に当該対象者である事を確認し、正社員就職への意識付け動機付けを行った。さらに、求職者が希望している職種の求人票のダイレクトメールを実施したことにより、来所勧奨型紹介に結び付き目標を達成した。
- ・ミニ面接会（会社説明会）の開催回数を増やすため、ホームページや週刊ワーク情報の裏面に情報を掲載するなどPRを積極的に実施した。さらに、求人開拓時に求人者支援員の周知等により、開催回数及び就職件数が大幅に増加した。介護人材不足分野においても、ミニ面接会（会社説明会）を活用し、求職者に具体的な業務内容の情報提供を行うことにより就職及び充足に確実に結びついている。
- ・「雇用保険受給者の早期再就職件数」の目標達成のため、認定日の相談時における求人情報の提供（求人提供割合を20%以上とする）を積極的に実施した。
- ・「就職数」の目標達成のため、求職者に対する求人情報提供の取組として、①窓口相談時の提供②ダイレクトメールによる提供を積極的に実施した。
- ・「充足数」の目標達成のため、求人事業所の事業所画像情報の収集や求人票の仕事内容欄の充実に努めた。
- ・「生活保護受給者の就職件数」の目標達成のため、小樽市への巡回相談を毎週実施するとともにケースワーカーへの研修会を開催するなどの連携強化を図り、目標を達成することができた。
- ・「学卒ジョブサポーターの支援による正社員就職件数」の目標達成のために、担当者制による細やかな個別指導を積極的に進めた。
- ・「マザーズハローワーク事業における重点支援対象者の就職率」の目標達成のために、支援対象ニーズに対応した事業所訪問による求人開拓や支援対象者の職業能力向上のためのセミナーを開催し、目標を達成することができた。
- ・「正社員求人数」の目標達成のため、職員による事業所訪問による雇用管理指導や各種助成金の案内を通じ正社員求人確保を図り、目標を達成することができた。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

- ・求職者に対する確かな就職支援及びマッチング精度を高めるため、青森県八戸所の好事例である求職者チェックシートを導入し、求職者の現状を十分把握し確かな支援に役立てた。また、誰が相談しても、その方の最新の情報が確認できるよう、求職登録の内容について確認の都度訂正や追加を行った。それにより、より精度の高い能動的なマッチングを実施することができた。
- ・雇用保険受給者の初回講習会の講習内容について、専門用語の使用や表やグラフを受給者の目線で見直した。さらに、各種サービスメニューを具体的に説明し、分かり易く効果的な講習に改善した。
- ・当所管内の工業団地から求人を受理しているが、その多くの求人が未充足である。そのため、隣接する札幌所付属施設と求人情報の提供等の連携強化を図り、充足数の増加を図った。
- ・早期再就職に繋げるため、参加者から好評の「好感度アップセミナー」及び局主催の「就職支援セミナー」及びへの参加を積極的に勧奨した。

(3) 今後のサービス・業務改善の取組について

今年度は求人充足会議を更に充実させ、求人票以上の事業所情報を部門間で共有し効果的・能動的なマッチングにより、充足可能性の高い正社員求人の充足に取り組むとともに、「正社員就職件数」の目標達成を図る。

(4) その他業務運営についての分析等

当所における人材不足分野である介護、保育、宿泊及び飲食分野について、特に非正規雇用労働者の正社員転換を推進するために、窓口における啓発や事業所訪問による啓発を積極的に実施するとともに正社員求人の確保に努める。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

雇用保険受給者の早期再就職に向けた取組として、初回認定日の職業相談窓口で、職業相談スタッフが初回雇用保険受給者に、受給者ごとに作成できる「再就職手当及び就業促進定着手当受給見込み額」のリーフレット（当所独自作成）を手交した。早期に再就職した場合の再就職手当の金額を提示し、再就職手当制度の積極的な活用を促すことにより、目標を上回ることができた。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	障害者 就職件数	ハローワーク の職業紹介により正 社員に結び ついたフリー ター等の件 数	正社員 求人数	正社員 就職件数	
実績	2,497	2,397	789	98.0%	99.1%	35.2%	20.6%	20.7%	155	350	4,455	1,074	
目標	2,668	2,553	729	90.0%	90.0%	30.2%	23.3%	22.9%	152	315	3,724	1,025	
目標達成率	94%	94%	108%	109%	110%	117%	88%	90%	102%	111%	120%	105%	
(参考)過去3年度平均	2,856	2,759	732										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク滝川 就職支援業務報告（平成 28 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、主に就職件数、充足件数の目標達成のために、次の事項について重点的に取り組みました。

○基本業務の徹底として

- ・ 求職票表面の完全記入及び職業相談コメントの的確な記録の徹底を図りました。
- ・ 各種支援メニュー及び求職情報公開に係る周知を実施しました。
- ・ 求人票記載内容の正確性と明確性を確保し、必要により求人条件緩和及び法令遵守の指導を実施しました。また、求人票以上の事業所情報（画像情報含む）の収集と提供にも取り組みました。

○求職者担当者制の取組として

- ・ 対象者を念頭に置いて、より意識した職業相談や適合求人の情報提供など積極的に取り組みました。
- ・ 求職者の減少が続く中、求職者に対するアプローチを強め、求職者担当者制自体が日常の通常業務となるよう実施しました。

○求人担当者制の取組として

- ・ 求人充足会議において選定した求人について、適合する求職者の登録状況や求職者への情報提供とその反応状況、求人票記載内容の工夫や条件緩和の提案などに取り組みました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

- ・ 求職者アンケートは前年度に見直しを行って、継続して支援メニューの提供に活用しました。
- ・ 雇用保険受給者に対する初回講習の実施にあたり、当所独自の再就職手当のリーフレットを見直して早期再就職意欲の喚起と求職活動の促進を図りました。
- ・ 所内掲示物について、文字数の削減と文字サイズを大型化し、「見やすさ」を念頭に置いて見直しを行いました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

- ・ 雇用保険の失業認定日來所者に対する求人のマッチングは、事前マッチングに替えて「認定日窓口マッチング」を実施し、求人提供割合や就職率について目標を達成できたことから、来年度も継続して取り組んでいきます。
- ・ 求職者担当者制については、来年度も継続してしっかりと支援に結び付くよう取り組んでいきます。

(4) その他業務運営についての分析等

- ・中長期的な職員の育成を図る観点から、出先機関を含めた若手職員を中心に「PDCAサイクル取組評価・改善検討会議」を開催し、目標の進捗状況の確認のほか、形式にとらわれることなく新たな取組や改善提案、取り上げてほしい業務研修などを議題として、計3回実施しました。
- ・求職者が減少する中で、就職件数及び充足件数については目標まで至りませんでした。生活保護受給者の就職件数や障害者の就職件数などを中心に目標を達成することができました。来年度もこのレベルを低下させないよう、進捗状況の管理、分析を行いながら、正社員求人確保についても取組を強化していきます。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護受給者の就職 件数	障害者就職 件数	ハローワークの紹介により正社員 に結びついたフリーター 等の件数	正社員就職 件数	
実績	2,119	1,882	481	100%	100%	41.0%	17.9%	18.0%	44	146	349	825	
目標	2,295	2,019	2,019	90.0%	90.0%	35.1%	21.7%	20.2%	42	139	342	907	
目標達成率	92%	93%	99%	111%	111%	117%	82%	89%	105%	105%	102%	91%	
(参考)過去3年度平均	2,434	2,152	488										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク釧路 就職支援業務報告（平成 28 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

雇用保険受給者の就職支援を強化するため、平成 28 年 10 月から 2 回目以降の来所日についても全員に対する職業相談を開始しましたが、より効率的かつ効果的な職業相談が実施できるよう、職業相談時に実施しているアンケート内容の見直しを行い、求職者ニーズの的確な把握に努めたほか、応募書類の作成支援や面接指導等、就職支援メニューの積極的な周知を図り個別支援の強化に取り組みました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

所内の若手職員を中心に忌憚のない意見交換を行う場として、「ハローワークミーティング 9 4 6」を定期的で開催し、ミーティングで検討した事項は所内の幹部会議においても更に検討を重ね、所内全体で共有を図りました。

平成 28 年度においては、「発券機の誤利用にかかる対策」「所内案内表示の改善」「待合スペースの雰囲気づくり」等について検討を行い、延べ 5 項目について改善を図りました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

非正規労働者に対しては、正社員就職のメリットを説明するとともに、正社員求人を積極的に提供し正社員就職を促進します。

また、職業相談スタッフの資質向上を図るとともに、求人者と紹介スタッフの関係構築により求人者ニーズを的確に把握し求人充足を促進するため、計画的な事業所訪問に取り組みます。

（4）その他業務運営についての分析等

求職者が減少する中、的確な求職者ニーズの把握に努め、積極的な求人情報の提供をはじめ求職者担当者制による個別支援、応募書類作成支援や面接指導等、就職支援メニューの活用による窓口相談の強化を図り、正社員就職を更に促進していきます。

また、更新求人が多くを占める現状において、充足会議の効果的な開催や正社員求人の確保・提供等により求人充足の可能性を高める取組を推進します。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	生活保護受 給者等の就 職件数	障がい者の 就職件数	学卒ジョブサ ポーターの 支援による 正社員就職 件数	マザーズハ ローワーク 事業におけ る担当者制 による就職 支援を受け た重点支援 対象者の就 職率	正社員就職 件数
実績	3652	3558	954	98.8%	97.3%	30.2%	20.9%	21.2%	417	215	359	90.9%	1501
目標	4087	3896	1042	90.0%	90.0%	28.8%	22.9%	23.5%	342	215	231	88.5%	1703
目標達成率	89%	91%	92%	110%	108%	105%	91%	90%	122%	100%	155%	103%	88%
(参考)過去3年度平均	4390	4213	1041										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク室蘭 就職支援業務報告（平成 28 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、求人が増加傾向（対前年比 2.1%増）を示す一方で、求職者の減少（対前年比 7.1%減）が続いているため、ハローワークへの利用促進と正社員求人確保したうえで紹介件数をアップすることを重点的に取り組むこととしました。安定所に来所しない有効求職者へのダイレクトメールやダイレクトコールによる来所勧奨を行い、来所時には求人情報の提供や就職支援セミナーの案内など個別ニーズに沿ったきめ細やかな相談を実施しました。特に雇用保険受給者に対しては、給付制限期間中の来所相談割合を 30%以上（実績 39.4%）、失業認定日における職業相談時に求人票を提供する事前マッチング割合を 15%以上（実績 16.1%）とすることを目標として取り組みました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

毎週定期発行している「週刊求人情報」の他に正社員就職を希望している求職者向けに、正社員求人のみを抽出した「正社員求人情報」を月 2 回定期発行することができました。また、求人者から提供される採用面接等での結果（採用した理由、採用しなかった理由）を求職者が今後の応募に際して参考としてもらえるよう、所内掲示板において情報提供することとしました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

「応募前職場見学」は、求人者の理解を得て過去から実施しており好評を得ていますが、一度にたくさんの方が参加できる「求人企業説明会・ミニ面接会」の実施を提案し、求人企業や仕事内容に対する理解を深めてもらえるような取組を行います。

（4）その他業務運営についての分析等

自治体や関係機関と連携した「新規高卒者に係る求人要請・企業説明会・就職面接会」、「生活保護受給者等への出張相談」、「障害者へのチーム支援」などは、継続的な実施を要望されていることから、引き続き人材確保の他、定着指導の取組を進めていきます。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

生活保護受給者等の就職支援のため、就労支援ナビゲーターが室蘭所の出先であるハローワークプラザ中島、登別地域相談室へ毎週出張相談を実施しました。就職件数は211件と平成27年度から2件減少しましたが、自治体（室蘭市、登別市）との連携により目標を達成しました。自治体からは、出張相談の継続が要望されており引き続き実施していきます。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護受 給者の就職 件数	障害者の就 職件数	マザーズハ ローワーク 事業におけ る担当者制 による支援 を受けた重 点支援対象 者の就職率	正社員就職 件数	所で選択 して記載
実績	3,612	3,318	739	100%	97.1%	36.2%	21.5%	23.0%	211	126	91.8%	1,322	
目標	3,994	3,551	787	90%	90.0%	31.8%	24.4%	24.5%	126	141	88.5%	1,458	
目標達成率	90%	93%	94%	111%	108%	114%	88%	94%	167%	89%	104%	91%	
(参考)過去3年度平均	4,290	3,836	785										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク岩見沢 就職支援業務報告（平成 28 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所においては雇用保険受給者の早期再就職件数の目標達成が重要と考え、雇用保険課と職業相談部門との連携により、失業認定日における全員に対する職業相談の実施や給付制限対象者の来所勧奨による職業相談の実施などの取組を行いました。

また、当所独自で作成した再就職手当のリーフレットを活用し早期再就職のメリットを説明、受給者の意欲喚起に努めました。さらに、職業相談の際は必要に応じ、担当者制によるきめ細やかな職業相談の実施や適格求人の提供・紹介を積極的に実施して、早期再就職の促進につなげました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

求職者から「ハローワーク週刊求人情報」の配置場所の増設要望があったことから、商業施設等に設置場所を新設するとともに、週刊求人情報へ配置場所一覧とハローワークの各種支援メニューを載せたリーフレットを綴り込み、手軽さの向上やハローワークのPR推進によるサービス改善を図りました。

また、求人検索機利用者の中には窓口利用を躊躇する求職者が多く見受けられたことから、窓口誘導のきっかけ作りとして、受付窓口において簡単なアンケートを実施し、職業相談窓口の利用促進を図りました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

平成 28 年度の正社員就職件数が目標達成に至らなかったため、求人窓口や職業相談部門職員の同行による事業所訪問において、正社員求人への転換を積極的に勧奨することで正社員求人の拡大と、職業相談窓口では「正社員限定版求人情報」を効果的に活用し、正社員就職の一層の促進を図っていくこととしています。

（4）その他業務運営についての分析等

雇用失業情勢の改善により求人数の増加傾向が続いている中、一方では求職者の減少の影響もあり充足されない求人が増加しており、求人者に対しては解りやすく魅力的な求人内容への見直しや求人条件の緩和を提案するほか、職業相談部門と事業所部門の連携を強化し、早期の求人充足を図っていくこととします。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	マザーズハ ローワーク 事業におけ る担当者制 による就職 支援を受け た重点支援 対象者の就 職率	正社員求人 数	正社員就職 件数		
実績	1783	1601	526	94.8%	98.2%	31.8%	20.1%	18.5%	95.6%	3816	767		
目標	1971	1653	485	90.0%	90.0%	29.3%	23.6%	20.3%	88.5%	2895	821		
目標達成率	90%	97%	108%	105%	109%	109%	85%	91%	108%	132%	93%		
(参考)過去3年度平均	2066	1771	487										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク稚内 就職支援業務報告（平成 28 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所においては、以前より正社員求人割合が全道平均を下回っていることから、求職者が減少している中、就職件数の向上のためにも、より安定した雇用につながる正社員求人確保の取組を行いました。

特に求人受理等の機会を捉え、管内の雇用失業情勢・求職者ニーズ等について、リーフレット等を活用した説明を行い、正社員求人有効性の理解を促し、正社員求人への提案を行いました。28年度の正社員求人は目標の913件に対し、1,264件（27年度は目標の965件に対し、1,046件）で、目標達成率は138%（27年度108%）でした。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

求職者の視点を意識したわかりやすい求人票の作成のため、職業相談経験のある求人担当スタッフを中心に求人票の仕事の内容欄の充実、局提供による求人内容一括チェックツールを活用した適正な求人情報の提供を図り、求職者の求人選択の促進、面接不参防止及び職場定着等の効果をより高めるため、事業所画像情報収集のための周知用リーフレットの作成・活用を行いました。28年度の事業所画像情報の登録件数は、目標35事業所のところ43事業所の登録となりました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

管理課と職業相談部門の連携により、失業認定日には求職活動状況、応募状況を把握した上での職業相談を行うとともに、事前マッチングによる求人情報の提供、単語登録機能を活用した効率的な相談記録入力、給付制限対象者への勧奨リーフレットの作成、プラス2アプローチ等を中心とした求職者サービスの向上・徹底に努めたものの、就職件数が伸びませんでした。

今後は、プラス2アプローチの充実、求職者ニーズによる求人開拓、求職担当スタッフの同行による事業所訪問等を改善検討して就職件数および充足件数の増加を図っていきます。

（4）その他業務運営についての分析等

業務が円滑に遂行されるよう新任スタッフに対し新人研修を行い、求職担当スタッフと求人担当スタッフ全員の個々の相談スキルをアップさせるために、担当業務の専門性向上のため研修を実施しました。今後も本省・局からの指示事項のほか、窓口において疑義が生じた案件等を中心に研修（助成金関係、広域求職活動費等、合計10回累計60名）を実施していきます。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	生活保護受 給者等の 就職件数	正社員 求人数	正社員 就職件数		
実績	856	800	199	98.0%	95.9%	52.3%	16.2%	18.4%	86	1,264	192		
目標	897	805	212	90.0%	90.0%	49.2%	20.0%	20.2%	42	913	207		
目標達成率	95%	99%	94%	109%	107%	106%	81%	91%	205%	138%	93%		
(参考)過去3年度平均	1,074	985	208										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク岩内 就職支援業務報告（平成 28 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、一般求職者が大幅に減少する中、雇用保険受給者に対する就職支援が重要と考え、認定日ごとに受給者全員との職業相談に加え、事前マッチングによる求人情報の提供などにより再就職への意欲喚起を行うほか給付制限中の来所相談を促すことに努めました。また、年度途中からは、雇用保険資格決定時から初回認定日まで一定の期間が生じるため、初回講習（雇用保険説明会）時に事前マッチングを実施し、講習終了後に相談窓口への誘導を行うなどして早期再就職の支援に努めました。しかしながら、雇用保険受給者の早期再就職件数の年間目標 233 件に対し実績が 228 件で達成率が 97.9%と目標を達成することができませんでした。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

所内レイアウトを一部見直し、お客様スペースを広く確保するとともに、正社員求人票に事業所外観や作業状況などの画像情報を加えて展示するほか、求人条件が緩和された求人を「グレードUP求人！」として新たに展示しました。また、職員による面接指導などの支援メニューや面接結果に関する事業所のコメントを所内に案内するなど、分かり易く見やすい展示に努め、利用者の立場に立ったサービスに心がけています。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

正社員求人数が増加する中、更なる求人充足サービスの充実が課題となっています。求人事業所のニーズを的確に捉え、求職者に対する効果的なマッチングを実施するためには、実際に事業所を訪問し、そこで働く方々にお話を伺うことや職場風景、商品などの画像情報を収集し、求人票に表現されない事業所情報の把握に努めます。

（4）その他業務運営についての分析等

当所管内の各町村においては、過疎化が進み地方創生への期待が大きい中、平成 27 年度から北海道後志総合振興局と連携し、冬季の豊富な労働力を農業など夏季の人手不足分野と結び付け、管内地域に通年定住を促すことを主眼とした職業相談・紹介を実施してきました。これまで 24 人が採用となり、引き続き連携した取組を行います。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

雇用情勢が改善している中、当所管内の倶知安・ニセコ地区では外国人観光客の入込が好調であることから、ホテルなどの観光関連産業を中心に人手不足感が増しており、人手不足対策が重要な課題となっています。このため、関係町村や経済団体等と連携して、雇用対策について総合的に検討するとともに、協働により効果的な施策を展開することとしています。

また、管内の岩内町においては、スキー場を中心としたリゾート開発計画がスタートしました。今後も町や商工会議所等と連携を図りながら情報収集に努めます。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	障害者就職 件数	正社員求人 数	正社員就職 件数		
実績	965	950	228	98.0%	97.9%	51.2%	15.1%	19.0%	38	1842	267		
目標	1075	1017	233	90.0%	90.0%	47.2%	16.6%	19.7%	38	1480	299		
目標達成率	90%	93%	98%	109%	109%	108%	91%	96%	100%	124%	89%		
(参考)過去3年度平均	1170	1128	231										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク留萌 就職支援業務報告（平成 28 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、所重点項目においては「雇用保険受給者の早期再就職に資する」取組に重点をおき、事前の求人に対するマッチングを強化した。従来の実施方法を変更し、マッチング担当者を認定日の型ごとに固定するのではなく、輪番制にすることにより、数多くの担当者が多角的な視点で求職者を求人とマッチングすることが可能となった。また、管内の新規高卒者の就職率は、3月末時点で、100%を達成することができた。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

求人情報誌の提供方法について、就業場所別に2種類に分けて発行していたが、よりわかりやすくするため就業場所を3つに分けて作成することにより利用者視点に立った改善を図った。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

利用者に対するサービス向上・個人情報保護の意識が高まる中、管内の官公庁を初めとした一定規模の事業所に対して、選考後不採用となった応募書類については廃棄するのではなく、返却していただくよう雛形等を配布して応募書類返却の協力を依頼していきたい。

（4）その他業務運営についての分析等

当所では、介護・看護等福祉関係職種の求人が全体の約35%（うち介護職種が60%）を占めており、当該職種への積極的なマッチングの取組が重要となる。このため、介護初任者研修等の有資格者の確保に向けた職業訓練・各種制度の周知や有資格者ではあっても他の職種を希望する求職者に対する希望職種の再確認を行い、地方自治体や関係機関との連携を深めながら能動的マッチングによる紹介に取り組んでいきたい。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	生活保護受給者 の就職件数	正社員就職 件数	介護・看護・保育 分野の就職件数		
実績	613	563	132	96.4%	98.9%	53.7%	13.0%	19.6%	41	171	115		
目標	644	594	142	90.0%	90.0%	47.7%	17.5%	20.2%	42	191	105		
目標達成率	95%	95%	93%	107%	110%	113%	74%	97%	98%	90%	110%		
(参考)過去3年度平均	724	662	138										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク名寄 就職支援業務報告（平成 28 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、「雇用保険受給者の早期再就職に資する取組」を重点的に取り組むこととし、認定日において事前にマッチングした求人の提供を積極的に実施した。

また、給付制限期間中の求職者の来所勧奨について、リーフレットの記載内容を次回来所日時を明記したものに見直し、雇用保険受給者に説明する際にはっきり伝えることにより、来所率が大きく向上した。このことにより、雇用保険受給者が対前年度比 4%減少したにも関わらず、雇用保険受給者の早期再就職件数の目標達成率 98%とすることができた。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

有効求職者数が減少傾向にある中、求職者の希望条件にそった就職実現の可能性を高める取組として、仕掛けるマッチング（窓口マッチング求人や充足会議における重点求人の提案）による相談支援のサービス改善を図った。

また、1～2回の職業相談実施後 1 か月以上来所のない有効求職者に対し、ダイレクトメール・ダイレクトコールによる来所勧奨を行い職業相談を経ての紹介・就職支援を実施することで、ハローワークを利用する求職者の利用満足度を高めるよう業務改善を図った。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

第 2 三半期から新規に取り組んでいる「南宗谷 3 町求職者へのアプローチ」として、通信紹介を積極的に実施したところ、目標とした就職件数を達成するなど確実に地域求職者へのサービス向上となっていることから、今後は当所から同じように遠隔地にある中川町、音威子府村にも対象地域を拡大させて取り組んでいく。

また、満足度については求人者・求職者とも目標値を達成したものの、アンケート結果により名寄本所、出張所ともそれぞれ改善の余地があることから、「サービス検討委員会」を実効性のあるものとして全所で積極的に取り組むこととしたい。

（4）その他業務運営についての分析等

地域的な特性もあり、正社員求人割合が全道平均より 10%程度低いことなど、正社員就職件数が低迷している状況にあり、良質の正社員求人確保に取り組んでいきたい。

また、人手不足分野のなかでも、とりわけ介護職員の不足が地域の喫緊の課題となっており、地元自治体においては、介護初任者研修の受講費助成や介護施設への支援金制度を設けるなどしているが、平成 28 年度は介護初任者研修を内容とする職業訓練が中止になるなど、受

講生の確保や送り込みが大きな課題となっていることから、訓練受講者の確保及び求人充足に積極的に取り組んでいく。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	学卒ジョブサ ポーターの 支援による 正社員就職 件数	ハローワークの 職業紹介により 正社員に結びつ いたフリーター等 の件数	正社員就職 件数		
実績	1,046	967	197	96.9%	93.7%	49.4%	15.8%	18.9%	70	113	280		
目標	1,146	1,017	201	90.0%	90.0%	46.5%	18.7%	19.8%	46	131	337		
目標達成率	91%	95%	98%	108%	104%	106%	84%	95%	152%	86%	83%		
(参考)過去3年度平均	1,179	1,088	197										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク浦河 就職支援業務報告（平成 28 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

就職件数及び充足数の目標達成のため、求職者については、求職者担当者制による個別支援、事前マッチングによる求人情報の提供、応募書類・面接指導等により就職促進の取組を行ない、求人については、わかりやすい求人票の作成、求人充足会議（毎週開催に改善）の充実を図るなどの求人充足を促進する取組を重点的に実施しました。

結果としては、求職者が減少する中において、平成 28 年度の就職件数、充足数ともに目標を達成するなど取組の成果が表れたものと分析しています。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

求職者の減少傾向が続いていることから、求職者の確保対策として、庁舎玄関前の求人一覧表ボックスにハローワークへの求職申込書を配置する取組を行い、また、所内掲示スペースを求人一覧表から求人票形式での掲示（最新求人、ピックアップ求人、急募求人）に改善、求人情報提供端末の机上に窓口誘導カードを配置するなど利用者サービスの向上を図る取組を行ないました。

併せて、窓口に残らない求職者については、職員、相談員が積極的な声掛けによる相談窓口への誘導に取組み、職業相談を実施するなどの支援を行いました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

上記（2）の求職者確保については、少子高齢化や管外への人口流出など難しい状況もありますが、引き続き、積極的な取組を継続することとし、求職者サービスに努めます。

また、ハローワーク利用者のより一層のサービス向上のため、職員、相談員については、各種研修を計画的に実施するなど、窓口担当者の資質向上を図る取組を行なうこととしております。

（4）その他業務運営についての分析等

ハローワークと北海道日高振興局、教育機関等が新規高卒者の就職促進を図るため、管内経済団体への求人要請、企業説明会を共同開催

など積極的な連携による取組を行なった結果、3月末の就職内定率が100%の状況となりました。

また、管内各町で開催された地域創生推進会議に当所職員の委員としての出席や北海道日高振興局が主催する雇用・労働関係の各種会議に出席し、管内の雇用失業情勢の説明や地域の雇用対策について協議を行ったことにより、自治体、関係機関等との連携強化が図られたものと分析しております。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受接地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	生活保護受給 者の就職件数	正社員就職 件数	建設分野の 就職件数		
実績	1,008	975	147	94.0%	99.1%	52.4%	16.4%	19.5%	58	244	32		
目標	1,001	947	156	90.0%	90.0%	43.2%	20.5%	21.4%	42	264	30		
目標達成率	101%	103%	94%	104%	110%	121%	80%	91%	138%	92%	107%		
(参考)過去3年度平均	1,129	1,053	154										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク網走 就職支援業務報告（平成 28 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、能動的マッチングについて特に重点的に進めることとし、一人の求職者に対し専任の担当者が3か月間集中的に支援する「求職者担当者制」においては、支援対象者へ積極的な情報提供を行うとともに、求職者ごとに必要と思われる「応募書類の添削」や「面接指導」などを実施したことにより、3か月以内の就職率80%以上の目標を達成することができました。さらに充足数の増加のため、求人票の仕事内容欄の充実、事業所画像情報の収集をし、ダイレクトメール・ダイレクトコールなどにより求人情報の提供を行いました。平成29年度においても引き続き積極的に取り組んでいきます。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

求職者が求人への応募を希望する際に、「積極的なマッチングか否か」、「どのような支援（応募書類の添削や面接指導など）を行ったか」などを記録することにしました。その後の採否結果を分析することにより、より効果的な支援策の検討やマッチング能力の向上に役立たせています。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

できるだけ早期に求人を充足させるために以下の取組を行っていきます。①求人者側のニーズを的確に把握するだけでなく、求職者の求める条件を求人者に理解していただき、求人条件の緩和を促し的確なマッチングを実施します。②定期的に求人充足会議を開催し、充足させるための方法を検討します。③当所においては紹介担当が求人・求職受理を行っているため、受理した求人について担当者制を行います。

（4）その他業務運営についての分析等

就職数や求人の充足数を増加させるためには、求人と求職者との的確なマッチングを実施することが重要です。そのためにも職員・非常勤職員の相談技法をさらに向上する研修を積極的に実施していきます。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	障害者の 就職件数	正社員 求人数	正社員 就職件数		
実績	632	639	186	95.7%	98.2%	46.1%	15.8%	15.5%	37	1307	196		
目標	681	666	190	90.0%	90.0%	42.8%	17.7%	18.3%	34	1120	258		
目標達成率	93%	96%	98%	106%	109%	108%	89%	85%	109%	117%	76%		
(参考)過去3年度平均	750	741	192										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク苫小牧 就職支援業務報告（平成 28 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

求職者が減少傾向にある中、当所においては、就職件数の目標を達成するため、求職登録された方との信頼関係を構築しながら、ハローワークの就職支援メニューの積極的实施に取り組みました。具体的には、丁寧、かつ、きめ細やかな職業相談を実施するとともに、当所が主体的に選定した求人の提案や応募書類の添削指導、面接選考に向けた助言・指導等を能動的に行った他、早期再就職を希望している方等を対象に、当所の窓口担当者が個別に就職支援を行う求職者担当者制を実施いたしました。

特に求職者担当者制については、応募書類の添削指導、面接選考に向けた助言・指導等、ハローワークのサービスメニュー活用の働き掛けや職業紹介後のフォローアップ等積極的に取り組み、個別支援を行った 373 人中、298 人の方が再就職に結びつき、就職率は 79.9%と大きな成果を上げました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

雇用保険を受給されている方の再就職を促進するため、職業訓練制度についての説明を希望している方をアンケートにより把握し、それらの方の初回失業認定日に係る職業相談については、ワンストップにより当所の訓練相談コーナーで行うよう改善しました。これにより雇用保険を受給されている方の待ち時間の解消と必要な知識・技能を身につけることが必要と思われる方への的確な周知がもれなくできるようになり、職業訓練の受講あっせんに効果がありました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

今後においても、求職登録された方との信頼関係を構築しながら、ハローワークの就職支援メニューの積極的实施に取り組む他、雇用保険を受給されている方の失業認定日における職業相談時間を十分確保するため、失業認定時間の設定を工夫します。

また、人手不足感が強まる中、求人者に対する求人条件緩和の助言・指導にも力を入れ、当所の窓口担当者が個別に就職支援を行う求職者担当者制等による積極的・能動的な求人・求職のマッチングに取り組み、就職促進を図りたいと考えております。

（4）その他業務運営についての分析等

当所においては、道内他地域の求職者のみを募集する求人が、製造関連事業所から提出される特殊要因がありますが、最近の求職者減少を受け当該求人への応募者が減少する等、就職件数に対する充足件数割合がここ数年減少傾向にあります。

このような状況下、これら求人に係るミニ面接会等の開催に取り組んで参りましたが、過去の実績を踏まえた求人充足目標数をいかにクリアしていくかが課題であると考えております。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	生活保護受 給者の就職 件数	学卒ジョブサ ポーターの 支援による 正社員就職 件数	マザーズハ ローワーク 事業におけ る担当者制 による就職 支援を受け た重点支援 対象者の就 職率	正社員就職 件数	その他(自動 車部品製造 求人)の充足 率)
実績	3,514	3,407	1,038	96.4%	99.1%	31.3%	22.4%	18.2%	118	250	92.4%	1,544	60.3%
目標	3,693	3,833	1,003	90.0%	90.0%	27.5%	25.0%	20.7%	84	232	88.5%	1,728	32.5%
目標達成率	95%	89%	103%	107%	110%	114%	90%	88%	140%	108%	104%	89%	186%
(参考)過去3年度平均	3,980	4,117	999										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク根室 就職支援業務報告（平成 28 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

新規求職者数が減少傾向で推移する中、就職件数等の目標達成に向け、雇用保険失業認定日等における雇用保険受給者の就職支援を最重要と考え、失業認定日における雇用保険受給者の方との全員に対する職業相談及び事前マッチング求人提供のほか、双方向性による求職者担当者制を導入し、より丁寧な職業相談を実施するとともに、再就職に対する緊要度を的確に把握しながら各種支援サービスを提供しました。

これらの取組の結果、平成 28 年度の雇用保険一般被保険者の受給資格決定件数が 754 件、前年度比 2.6%減少した中、平成 28 年度の雇用保険受給者の就職件数は 252 件、前年度比 18.9%増加となり、各種の取組について大きな効果がありました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

- ・雇用保険受給手続き時に実施していた従来までの再就職に関するアンケートに加え、雇用保険説明会直後の失業認定時にもアンケートを実施し、的確な求職者ニーズの把握や求人とのマッチング精度の向上に努めました。
- ・雇用保険の再就職手当の周知用リーフレットを新規に作成し、雇用保険受給者に対する早期再就職のメリットの周知、再就職活動の意欲喚起に努めました。
- ・求職者用の利用ガイドをリニューアルし、各種支援メニューの的確な周知により、積極的な職業相談窓口の利用を勧奨しました。
- ・求人情報検索機に正社員求人検索ボタンを設定したほか、正社員求人に特化した求人情報を新規発行するなど、正社員就職を希望する求職者に対するサービスを強化しました。
- ・週刊求人情報の配架先に商業施設 3 箇所を追加し、地域における求人情報の周知拡大、潜在的求職者の掘り起しに努めました。
- ・「お客様の声を聞く」投函箱及び意見記入用紙の備付箇所を増設し、利用者からのご意見を把握する環境を再整備しました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

求人者の方々には、求職者の方をご紹介し、採用していただくことが最も重要なサービスであると考えています。申し込みをいただいた求人については、求人充足会議等において、求人担当と紹介担当が連携した上で充足対策に取り組んでいるところですが、求人倍率が高い人手不足分野の求人を含め、管内の労働市場情報や紹介見込情報等を提供しながら、求人の充足に向けて求職者が応募しやすい求人内容の設定や求人条件緩和等の助言をきめ細かく行い、求人充足の可能性が高まるサービスを充実していきます。

(4) その他業務運営についての分析等

平成28年1月からロシア200カイリ内のサケ・マス流し網漁が禁止になったことに伴い、市中経済が低迷する中、管内の基幹産業である漁業や水産加工業をはじめ、関連産業においても事業活動の縮小等を実施する可能性が継続している状況にあります。このような中で、根室振興局、根室市、根室商工会議所、北海道中小企業団中央会等と連携し、国等で実施している補助・助成金制度を広く周知し、活用を支援するため、平成29年1月「中小企業支援制度に関する説明会」を開催しました。今後も根室振興局や根室市等と連携を図り、定期的に各業界の情報収集・交換を行いながら管内の雇用動向に注視し、引き続き、状況等により関係機関と連携した支援策を講じる必要があると考えています。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	障害者就職 件数	正規雇用フ リーター件数	正社員就職 件数
実績	1,228	1,115	257	94.9%	94.8%	43.3%	18.2%	21.6%	52	166	383
目標	1,290	1,158	260	90.0%	90.0%	42.9%	20.8%	22.7%	56	184	366
目標達成率	95%	96%	99%	105%	105%	101%	88%	95%	93%	90%	105%
(参考)過去3年度平均	1,391	1,272	259								

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク札幌東 就職支援業務報告（平成 28 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、一般求職者が減少する中、「雇用保険受給者の早期再就職に資する取組の実施」の目標達成を最重要と考え、多くの離職者が手続きに来所する時の説明の中で、ハローワーク活用のメリットや早期就職の重要性を説明し、再就職手当の活用促進について詳しく説明することにより、初回認定日での職業相談窓口への円滑な誘導につなげ、初回認定者に対する求人情報提供割合 29.5%と、年間目標の 17.0%を大きく上回ることが出来ました。

そのほか、「正社員就職件数」の目標達成に向け、正社員求人を毎日ピックアップのうえ、各相談窓口において求職者へのダイレクトメールによる積極的な来所勧奨を図るとともに、就職支援として応募書類の作成や模擬面接を実施する「サポートコーナー」の活用促進を図りました。

「サポートコーナー」で実施した「応募書類の作成セミナー」と「面接セミナー」の参加者アンケートから、「参考となった」、「自己PRをうまく文書にするヒントをもらいました」、「緊張したけど良い経験となりました」等の感想をいただき、ほぼ全員の方から理解できたと高評価をいただきました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

初回認定日における職業相談をより適切かつ円滑に進めるために、事前に配付した「認定日提出用 求人マッチングカード」を提出いただくことで、最新の本人希望の求人条件とマッチングした求人情報の提供を行うことが出来ました。

そのほか、より多くの求職者の方が窓口を活用した相談が行えるよう、求人検索コーナー受付で窓口利用の声掛けのほか、当所で独自に作成したリーフレット「ご希望の職種の求人をその場でお調べします！」を配布し、職業相談窓口を利用するメリットを伝えたことで、職業相談件数が増加となりました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

平成 28 年度から、同一労働市場圏である札幌三所（ハローワーク札幌・ハローワーク札幌北・ハローワーク札幌東）が連携し、前日受理した求人の中から、求職者の方の希望の多い正社員の求人を選定し、札幌三所において共有を図り、各ハローワークがダイレクトコール、ダイレクトメールによる来所勧奨を実施するなどの、積極的かつ能動的なマッチングを展開しており、平成 29 年度はさらにその拡大を図っていきます。

そのほか、平成 28 年度から実施している「ミニ企業説明会」において、平成 29 年度は人手不足分野である「福祉」、「運輸業」などの業種の実施回数を増やし、多数の参加者を募っていきます。

(4) その他業務運営についての分析等

求職者の減少が進む中、多くの求職者の方が求める情報をより多く提供できるよう、画像などの事業所情報の収集による求人情報提供内容の充実に取り組みました。

また、求人票以外の情報の収集及び求職者の方へより多くの求人情報が提供できるよう、新たな取組として、職業相談部門に配置された職員による事業所訪問を計画的に実施し、さらなる詳細な職場情報の把握に努めていきます。

求職者へ詳細な求人情報を提供することで、よりミスマッチを少なくし、就職の促進を図っていきます。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険 受給者早期 再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人 に対する 紹介率	求職者 に対する 紹介率	生活保護 受給者の 就職件数	障害者就 職件数	学卒ジョブ サポーターの 支援による正 社員就職件数	ハローワーク の紹介により 正規雇用に結 びついたフリ ーター等の 件数	マザーズハロー ワーク事業にお ける担当者制に よる就職支援を 受けた重点支援 対象者の就職率	正社員 求人数	正社員 就職件数
実績	7,692	7,118	4,313	93.3%	91.7%	18.7%	22.4%	16.1%	575	778	517	1,107	94.0%	22,431	3,626
目標	8,058	7,551	4,457	90.0%	90.0%	15.8%	25.8%	17.5%	546	764	477	1,261	88.5%	20,572	4,038
目標達成率	95%	94%	97%	104%	102%	118%	87%	92%	105%	102%	108%	88%	106%	109%	90%
(参考)過去3年度平均	8,509	8,062	4,445												

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク札幌北 就職支援業務報告（平成 28 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所においては、職業相談担当部門と求人受付部門が連携した求人充足サービスを重点的に取り組み、求人受付担当部門では事業所から申し込みがあった求人について、仕事内容欄の充実、求人条件の明確化など、求職者が応募しやすい求人内容とするとともに、事業所推薦シートを作成し、職業相談担当部門において、求職者との能動的なマッチングを実施しました。

また、職業相談担当部門では、マッチングの結果を求人受付部門にフィードバックして検討を行い、事業所への求人条件の緩和指導などに活用し、求人内容が緩和されたものについては、求人票の所内掲示や求職者への情報提供を行うなどの取組を行いました。

その結果、年間目標には届かなかったものの、求人充足数は 5,786 人（目標達成率 96%）と一定成果を上げることができました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

人手不足と言われている職種（介護、看護、保育士、幼稚園教諭）の求人情報一覧を週 1 回作成し、日刊求人情報を配架しているパンフレットスタンドに配置することにより、求職者の方への積極的な情報提供の取組を行いました。

また、利用者アンケートでポスターの掲示によるサービスの提供が不十分とされていたことから、事業所向け、雇用保険受給者向け、職業訓練向けなどの分類により、利用者の方がわかりやすく見やすい掲示方法へ改善を図りました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

求人充足サービスを更に充実させるとともに、事業所情報の蓄積による求職者支援を図るため、所員による事業所訪問を計画的に実施します。

具体的には、訪問した所員による職場風景などの画像情報や事業主、働くスタッフからのコメントの収集、職場見学等を行い、職場環境などの把握により、求職者と求人者への働きかけを一層強めていきますとともに、所員の相談業務におけるスキルアップを図っていきます。

（4）その他業務運営についての分析等

当所管内の石狩湾新港地域には物流、製造を中心とした企業が集積していますが、札幌市とのアクセスの問題などもあり求人充足が進まず、事業所は人手不足の状況が続いている状況です。

石狩湾新港地域の求人充足対策として、職員の訪問により、視覚的な情報の収集を図り、近隣ハローワークとも連携し、求職者へ情報

の提供を行うなど管轄を超えた求人充足に係る取組を引き続き行っていきます。

また、生活保護受給者等の方への就職支援について、自治体との一体的運営（あいワーク）による事業を実施しており、今後も自治体の就労支援の取組との連携をさらに強め、生活困窮者の方も含めた就職支援の取組を行っていきます。

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給 者早期再就職 件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対 する紹介 率	求職者に 対する紹 介率	障害者就 職件数	学卒ジョブ サポーター の支援によ る正社員就 職件数	ハローワー クの紹介に より正社員 に結びつい たフリータ ー等の件数	公的職業 訓練の修 了3ヶ月後 の就職件 数	正社員求 人数	正社員就 職件数	介護・看 護・保育分 野の就職 件数
実績	5,468	5,786	3,072	97.7%	98.1%	17.5%	22.0%	16.7%	561	337	1,306	625	18,836	2,870	1,035
目標	5,836	6,034	3,085	90.0%	90.0%	14.2%	25.3%	18.1%	608	308	1,287	456	17,004	3,188	1,113
目標達成率	94%	96%	100%	109%	109%	123%	87%	92%	92%	109%	101%	137%	111%	90%	93%
(参考)過去3年度平均	6,099	6,492	3,080												

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク千歳 就職支援業務報告（平成 28 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

「障害者の就職件数」及び「マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率」を所の重点目標とし、ともに予約制による来所勧奨型の職業相談を実施し、障害者においては障害特性、マザーズにおいては家庭事情を勘案したきめ細かい支援を行い、目標を達成することができた。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

- ・認定日において受給者全員を対象として職業相談を実施しているが、求職者が減少し十分な相談時間が確保できる状況となっていることから、相談内容の充実を図り、求職者ニーズを的確に把握して、精度の高い求人情報の提供により紹介成功率の向上に務めた。
- ・一定数の応募があるにも拘わらず、充足に至らない求人を中心に、求人者に対して不採用理由を確認し、求人受理時には把握しきれなかった条件や求める人材像を明らかにすることによって、マッチング精度の向上に努めた。
- ・求人が充足しない場合において、「求職者に対して求人情報提供を行ったこと」、「求人情報提供を受けた求職者が応募しなかった理由」を求人者に伝えることによって、応募要件の緩和や労働条件のアップを図るよう努めた。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

求職者に対して一定数の求人情報提供は実施されているが、まだまだ「情報提供しただけ」に終わっているケースが多い。情報提供した求人に応募しない理由を把握し、求職者ニーズの的確な把握と精度の高いマッチング求人の提供に繋げていく必要がある。

（4）その他業務運営についての分析等

求人者への働き掛けにより正社員求人化を果たしても、当該求人が充足に至らないという状況がある。充足に至らない求人のフォローアップを強化することによって、充足数及び就職件数の増に繋げていく必要がある。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	障害者 就職件数	マザーズ重 点支援対象 者就職率	正社員 求人数	正社員 就職数	
実績	2,243	2,128	887	94.8%	97.6%	32.1%	19.1%	16.8%	122	90.3%	4,674	914	
目標	2,445	2,279	874	90.0%	90.0%	29.0%	21.4%	17.9%	108	88.5%	3,990	980	
目標達成率	92%	93%	101%	105%	108%	111%	89%	94%	113%	102%	117%	93%	
(参考)過去3年度平均	2,566	2,438	870										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率